



福田ちえの市政だより

福田ちえ後援会事務所 〒320-0841 宇都宮市六道町 12-38

電話: 028(636)2582 FAX: 028(636)2559

<http://www.f-chie.jp/>

✉ info@f-chie.jp



コロナ禍でも、 地域共生社を加速！

国内で初めて新型コロナウイルスが確認されて早2年が経過しましたが、新たな変異株の出現や第6波の到来など予断を許さない状況にあります。人口減少、少子・超高齢社会は本格化して、コロナ禍で潜在的な格差がより大きくなって顕在化しました。このような状況から、昨年6月、9月議会において顕在化してきた女性(生理)の貧困についての質問・提言を行い、「つながりサポート女性支援事業」を創設することができました。また、議会質問・提言によって、市の相対的貧困と関係性の貧困が可視化されたことで、「親と子どもの居場所支援事業」が構築され、モデル事業から本格実施となりました。

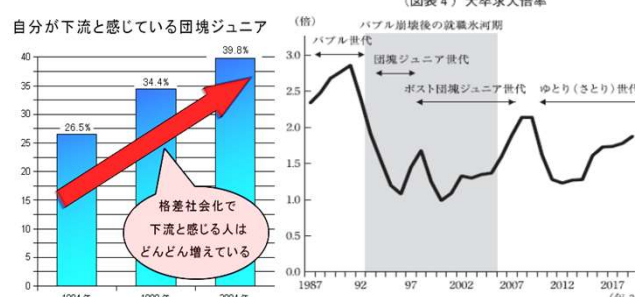
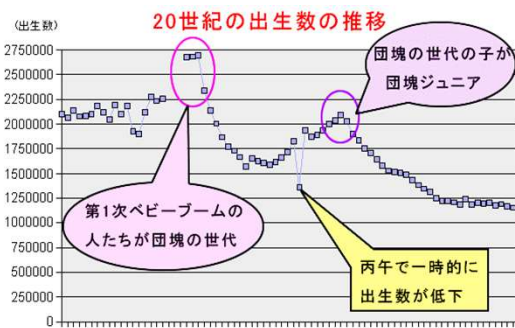
「地域共生社会」の実現に向けては、3期目当選当初から継続して調査研究と提言を続けており、この度、宇都宮市の最上位計画である総合計画改定の大きな柱に位置付けられ、今後、市全体で地域共生社会に向けて計画が策定される運びとなりました。脱炭素社会の取組みにおいても、市民連合会派より市長へ提言を重ね、昨年12月議会において、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ宣言がなされるなど、市民の幸せと持続可能な社会に向けて尽力できました。本年も、重要な時期の到来を見据え、地域共生社会の実現に向けて、自己研鑽を重ね、邁進してまいります。



令和3年9月定例会本会議、西原小学校大規模改修の必要性を訴える。

《コラム》 2つの重要な時期

1つ目は、団塊世代が75歳に到達する**2025年**。高齢者の年齢構成が変化し、要介護リスクが高く、平均医療費も高い75歳以上人口の割合が急上昇。親の介護で33万人に生活困窮リスク。
2つ目は、団塊ジュニア世代が65歳に到達し始め、労働人口が大幅な減少に向かう**2040年**。自身の高齢化で、41万人が貧困危機に陥りかねない。
団塊ジュニア世代は、突出した人口ボリュームを持つとともに、就職氷河期世代の先頭を走り、生活者としてバブル経済崩壊による痛手を最もシビアな形で被った。男性を中心に非正規雇用者や非労働力人口の比率が高く、所得面では非正規雇用の賃金が低だけでなく、男女の正規雇用の賃金、更には世帯収入も伸び悩んでいる。当初、国は人口推計により団塊ジュニアの子供は増えると予測していたが、社会背景から実際の出生数は伸びず、少子化が加速した。団塊ジュニア世代が抱える先々の問題が顕在化する時期とその影響を踏まえると、残された時間は少ない。(参考: JRIレビュー2019vol5.No.66 団塊ジュニア世代の実情 下田裕介)



市議会議員 福田ちえ

【議会での所属委員会・役職】

■市民連合会派 副会長・幹事長

■総合計画調査特別委員会

第1分科会(子育て・教育・学習・健康・福祉・医療・総務分野)副会長

■議会運営委員会 副委員長

■環境経済常任委員会

■宇都宮市社会福祉審議会委員



この人、

公式HP

村田きょうこさん！

きょうんきょんこと 村田きょうこさん。YouTube「村田きょうこちゃんねる」で、「若い世代と政治について」や、「日本の経済について」、「社会保障制度」、「男女共同参画(家庭編)(仕事編)」、「医療政策」など、わかりやすく解説しています。

誰もが生き生きと、自分らしく、楽しく生きられる社会をめざして、ともに頑張ります！



↑YouTube



2022年3月市議会定例会で、一般質問します

- 1月 2020年12月からの感染拡大が急加速し、1/13栃木県が緊急事態宣言の対象地域になる、議会ZOOM会議が検討され一部を除き承認される
- 2月 2/8緊急事態宣言解除、市次年度予算大綱・予算説明会ZOOM開催、在宅ケアネットワーク栃木研修会ZOOM参加、補正予算
- 3月 市議会定例会（2/25～3/23）令和3年度予算案（子どもの家民間委託に伴う予算）反対多数で否決→予算を組換え再提案により承認。市民連合は**反対討論**を行い、閉会后「**LRT整備事業に関する要望**」を提出。「みんなが安心できる暮らしを社会全体で考える」講演会参加（18日）、宇都宮中央レオクラブ認証伝達式、女性議員連盟研修会
- 4月 連合宇河議員懇談会議会報告会、栃木県女性議員連盟役員会ZOOM
- 5月 市議会特別委員会、JAM議員団会議、栃木県女性議員連盟より「生理の貧困に関する緊急要望書」県知事・教育長へ提出（24日、25日）
- 6月 市女性議員の有志で市長・教育長へ「生理の貧困に関する緊急要望書」提出（9日）、議会運営委員会、市議会定例会（6/11～7/1）
- 7月 茨城県女性議員と栃木県女性議員連盟役員による研修会ZOOM参加、市議会特別委員会、JAM政策政治委員会
- 8月 8/2県版まん延防止等重点措置（～8/31）、8/17栃木県が緊急事態措置区域の対象となる、連合宇河議員懇談会議会報告会、市議会特別委員会、環境経済常任委員会、栃木県女性議員連盟研修会ZOOM開催、議会運営委員会、市倫理委員会
- 9月 市議会定例会（8/31～10/1）本会議で一般質問（7日）録画→令和2年度決算特別委員会が開催された。
第8回多様な学び実践研究フォーラムZOOM参加、市倫理委員会、ノーマライゼーションフェスティバルZOOM参加、9/30緊急事態宣言解除
- 10月 市議会特別委員会、市子どもの家意見交換会、連合宇河議員懇談会市政報告会、議会運営委員会、市議会臨時会、教育フォーラム、
- 11月 市議会特別委員会、JAM北関東リーダー養成講座で講演、議会運営委員会、「令和4年度 予算 制度・政策に関する要望書」市長へ提出（24日）
- 12月 市議会定例会（11/30～12/21）、地域における公益的な取組推進協議会による「SDGsの目指す世界と実装に向けた思考法」研修会参加（1日）、議員研修会、議員説明会、JAM春闘討論会、社会福祉審議会



3月議会において反対討論を行い、LRT事業の適切な事業執行を強く求めた。



「みんなが安心できる暮らしを社会全体で考える」講演後、NPO法人 抱樸（ほうぼく）理事長 奥田知志氏、中野謙作氏と懇談。



栃木県知事へ、生理の貧困に関する要望書を渡す、栃木県地方議会女性議員連盟の役員。（右から2番目）



連合栃木の街頭宣伝活動に参加し、働くことを軸とする安心社会の実現を訴える。

地域支え合い研究会

誰もが居場所と出番のある社会の実現を目指して、毎月、地域づくりの勉強会を開催しています（5年目）。

第51回 1月15日（土）18:00～20:00
西原地域コミセン A B 会議室

■成年後見人制度と中核機関について

第52回 2月19日（土）18:00～20:00
西原地域コミセン A B 会議室

■（仮称）障がい者の自立と地域共生を考える

第53回 3月27日（土）18:00～20:00
西原地域コミセン A B 会議室

■（仮称）宇都宮市社会福祉協議会の展望 ～地域共生社会の実現に向けた取組み～

お問合せ・申込み
sasaeikenkyukai@gmail.com



FBページ

アーカイブ
配信



福田ちえ後援会 2022年行事予定

人生100歳時代。明るく、楽しく、元気よく、笑いましょう♪
感染対策を講じて開催します。感染状況によって変更あり。
事務所：宇都宮市六道町12-38 TEL028-636-2582

ちえ杯 ゴルフコンペ



4月17日（日）8:00集合
ニューセントラルゴルフ倶楽部

ボウリング大会



7月24日（日）14:30集合
宇都宮第二トーヨーボウル



ふれあいバス旅行

10月23日（日）6:30集合・出発
行先・行程 検討中！！